

西東京市

第三十一号

福島県人会だより



新春の集いに出席して

福島県人会 会長 橋本 國勝

日頃より、皆様には会へのご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、西東京市福島県人会は今期で発足30年目を迎えました。この間、私たちは東日本大震災や新型コロナウイルス感染症の蔓延といった未曾有の危機に直面しました。人との繋がりがや、当たり前前の生活の有り難さを痛感した今、これからも県人会での活動をより大切にしたいと思っております。

2月19日に行われた新春の集いは、ご縁とご厚意に感謝するものでした。

会場は、私たちの氏神様である田無神社でした。創建は鎌倉時代までさかのぼり、青梅街道の開通や「宿場町田無」の歴史と共にあった場所です。先ずは本殿前で記念撮影をし、本殿にて賀陽宮司による新春の御祈祷をしていただく心が浄められる思いになりました。その後、国登録有形文化財にも指定されている「田無神社参集殿」において新年会を行いました。こちらでは食事や皆さんのスピーチのほか、沖縄から移動した先で被災された西東京に來られた古堅さんによる三線の演奏もあり、有意義な時間を過ごさせていただきました。

また今年は4年ぶりに西東京市民まつりが開催される予定のため、県人会でも出店を考えています。皆さんのご協力とアイデアを結集して活気ある店舗を作りたいと思いますのでよろしくお願ひ致します。



令和4年度 みちのくまほろば会の活動

事務局 猪野 滋

新型コロナウイルス感染症も漸く下火となりまほろば会の活動も順調なスタートを切ることができました。行事ごとに内容を報告いたします。

- ① 4月25日(日) 隅田川を水上バスで北上し浅草の神谷レストランで食事をした後、浅草を散策、ショッピングを楽しみました。あいにくの雨でしたがたのしい一日を過ごすことができました。墨田川水上バスがコロナの影響で乗客減から間引き運転で一時間計画が狂いましたがその分のんびりとした行事となりました。
- ② 7月16、17(土)(日) 3年ぶりで日本橋ふくしま館に出店することができました。代表がふくしま館の朝礼に出席後、まほろばの参加者全員で館の5大標語①いらっしやいませ②はいかしこまりました③少々お待ちください④ありがとうございます⑤またお越しくださいませ、を唱和して販売会のスタートです。商品はもちろん販売員の皆さんのレベルもレベルも向上した販売会でした。
- ③ 9月18日(日) アスタセンターコート販売会「お買い物でつながろう」会場に1テーブルで出店。小物の販売を実

施しました。

④ 11月15日(火) 安田ビル活動日に社会福祉協議会から、みちのく・まほろば会への支援終了のお話がありました。都内で15の社会福祉協議会が実施してきた(一番多い年は19の社協)「孤立化防止事業」を令和5年3月末で終了するお話でした。その理由は避難者の減少です。みちのく・まほろば会の活動に制限はなく従来通り安田ビルも利用できます。社会福祉協議会の支援の無いことを条件とする活動を進めていくことを確認しました。

⑤ 12月19、20(月)(火) アスタセンターコート年末大抽選会会場での販売会

まほろば会名での出品が66種、個人出品は9名から62種と数多くの手作り品を出品することができました。新たなアイデアから創出された商品もありお客様から「何があるの?」「これ何?」がありました。福島県広報聴課に送って

いただいた販売促進グッズの赤べこや起き上り小坊子、は一定金額お買い



上げいただいたお客様にさし上げました。他に観光ポスターの展示・観光パンフ・観光地図もお配りしました。3日間実りある販売会でした。

⑥ 令和5年3月5日(水) 一年間お疲れさん会、相互感謝パーティ。墨家居にて、16名参加で美味しい食事をいただき楽しいおしゃべり会を実施しました。

◎令和4年度も多くの皆様に支えられ活動できました。

福島県広報聴課様 避難者支援員の奥山様、復興支援員の深草様、ジェフリーの渡辺様、静岡大学の准教授望月様、社会福祉協議会の阿部様佐々木様、(株)アスタ様 日本橋ふくしま館様、他皆様に感謝申し上げます。



みちのく・まほろば会

3.11で被災された人たちとボランティアの人たちでお喋りしながら小物作りをし活動しています
日本橋のアンテナショップや市民祭り等でも販売しています
御一緒に活動してくださる方・募集中!
少しの時間でも大歓迎!・男性も大歓迎!

代表 後藤恭子

Tel : 080-6002-9050

mail:michinokumahoroba@gmail.com

令和4年度ふらわーネット活動

事務局 猪野 滋

令和4年度は縁あって福島県人会から参加している猪野が代表を務めることになりました。

令和4年度の総会は5月28日(土)午後2時からコールド田無4回会議室Aで実施され令和3年度の活動、決算、令和4年度の活動、予算と役員人事が承認されました。

令和4年活動計画と実績は以下の通りです。

- ① 地域を花で彩る活動を行う。
8月19日の定例会で参加団体の皆様に花の種をお配りし成長結果をホームページにお寄せいただけるようお願いしました。地域の民生委員さん学校のコーディネーター、花の会、市内認定農家、社協の皆さんとともに小中学校の花の植栽活動に参加しました。
- ② 地域の歴史を共有する。
11月25日、田無神社の参集殿(国指定有形文化財)にて御遷座350年を迎えた田無神社の歴史と青梅街道について賀陽宮司にご講演いただき、本殿(都指定文化財・歴史的建造物指定)の内部についてご説明頂く。

令和5年3月19日、コールド田無にて下田家と青梅街道について西東京市社会教育課の学芸員亀田様よりご講演をいただきました。江戸時代の青梅街道の役割や下田家の立場など深いお話をお聞きしました。

③ 情報発信を活発化する。
ホームページを活用しふらわーネットからの情報発信と会員の皆様からの送られてきた花の育成状況の写真をホームページに掲載しました。

④ 定例会を開催する。
定例会を3回、役員会を6回、合同講演会を1回開催しました。

その他

1月18日(土)10時〜F M西東京にて、こみゅらじ〜今日どう？(協働)に参加しました。

南部ネット・西部ネットの皆さんとともに活動内容をお話し各ネットのPRを実施しました。

2月16日(木)防災センター会議室にて地域ネットワーク北東部の設立総会に参加しました。

南部・西部・中部・北東部の4域が

そろいました。

2023年3月発行

WE ♥ 西東京市中部地域協力ネットワーク
中部 ふらわーネット

発行：中部地域協力ネットワーク 責任者：代表 猪野 滋 問合せ先042-420-2821 (西東京市豊島区コミュニティ室)

2022年度 活動報告

活動方針

- ① 地域を花で彩る活動を考える
5つの町に花(種)を配り、地域を花で彩る。
- ② 地域の歴史を共有する
地域での愛着を深め、より一層の融和を進めるため、旧市の情報を発信する。
- ③ 地域イベント・ネットワーク活動情報の発信が出来るよう整備する。
- ④ 情報交換会議を行う
定期的に(2ヶ月に1回)会員が集まり、顔を合わせて交流し、情報交換等を行うための会議を開催する。防災・防災、災害時の連絡方法、高齢者支援や交流、地域のお祭り 各種イベント、子育て情報、地域内の課題解決の取組など広範囲の情報を共有する。

① 地域を花で彩る活動を考える

- 農小小学校の児童体験員(6・9年生)生協みんなと一緒に「人権の花開き」に参加しました！(令和4年7月)
保台小学校×人権推進委員×ふらわーネット
- 田無二中の生協さんと野菜を育てるため、花壇を新しくしました！(令和5年1月)
田無二中学校運営連絡協議会×認定農家の猪野さん×ふらわーネット
- 15坪の倉庫より野菜栽培ができました！【コメント】「地域の活動に協力する私たち3人15坪の畝です。水やり協力感謝。お花畑に生協さんなら連絡は奥5-9 326 まで聞いています。」

● 会員の方に花の種をお配りしました(8月19日の定例会にて)

● 田無二中学校のボランティア部の皆さんと一緒に花壇をきれいにしました！(令和4年11月)
田無二中学校運営連絡協議会×花壇の花の会×ふらわーネット×PR

第2回歩こう会

副会長 小関重雄

第2回歩こう会はコロナ禍以前の第1回以来久々の企画となりました。第1回歩こう会は田無駅から小金井公園建物館までの往復でしたが、今回は午後2時からB.B.O大会も行なうという事で昼前にせせらぎ公園をスタートし地元の神社仏閣を巡るコースを選びました。



出発に当たり松本議員のお見送りを頂戴して、過つては明治薬科大学の跡地であった緑あふれるせせらぎ公園を抜けて東禅寺をめざしました。この寺に幕末に建立された六地藏があり、庶民に信仰されたとのことです。次に向かったのは田無神社に分祀された尉殿神社でこの神社は古くか

ら上保谷の総鎮守であつたとのことです。

つぎは不動明王を迎える如意輪寺の境内を散策して最後のお寺、寶晃院をお参り、ご住職から近辺の上宿、下宿、仲宿は鎌倉時代には宿場町として重要な街道であつた事など興味深いお話を聞くことが出来ました。また、先々代の住職は福島県矢祭村から移り住んだとの事で県人会としては少なからぬ縁を感じました。ここからは次の催しである、いこいの森のB.B.O会場に足を運んで歩こう会のゴールとしました。約2時間1万歩の行程でした。

秋季イベント第2弾のB.B.O大会は20名の参加を得て、青空の下、賑やかに楽しい時間を過ごすことが出来ました。

今年はコロナ禍も収束して、市民祭りの復活、旅行会等々が出来ることが望まずにはられません。



私と書道

東久留米市（会津美里町）管敏二

（書道との出会い）

私は、父親が日曹に勤めていたので磐梯町の社宅で生まれ育ちました。入学した磐梯小学校は書道教育が盛んな学校でした。東北書道会に入会し毎月課題作品を提出し評価を受けていました。当時の校長先生が、その会の「お偉さん」だったような気がします。普段は半紙ですが、書道大会などでは条幅紙に太筆で大きな字を書いていました。

小学5年生の時に高田に引っ越しました。転校した高田小学校は別の書道会でしたが、東北書道会を継続することとし個人で課題作品を送ることにしました。中学2年のときには学生部2段の免状をもらうまでになりましたがクラブ活動が忙しくなったことや、書道をしている人が少なく退会したような気がします。

（書体への興味）

「書道」は文字を書くことで文字の美しさを表そうとする造形美術といわれます。小学生の頃から書道に限らず、書体のデザインには興味があったようでした。小学6年生の図工時

間に文字のデザインである「レタリング」を習いました。当時は今のようにフォントが豊富でなく、目にするのは書籍や新聞の活字等、限られたものだけだったような気がします。

（寄席文字）

社会人になってから落語を聞くようになり、演目や落語家の名前を書く書体である寄席文字に興味を持つようになりました。寄席文字は勘亭流（歌舞伎文字）などと同じく江戸文字の一種で、お客さんがいっぱい入るようにと、マスの中にできるだけ隙間を埋めて書くのが特徴です。寄席文字の辞典を購入し寄席文字を見様見真似で書いていました。

（隷書との出会い）

テレビで三国志の長編の連続ドラマが放映され、ビデオに録って視聴していました。ドラマの一シーンで、魏の曹操が竹片にスラスラと文字を書いていました。それが、当時の書体であった隷書（れいしよ）でした。隷書に関する入門書や隷書字典を購入し書き始めました。

隷書とは、二番目に古代中国で正書となった書体です。それまでの標準書体である篆書（てんしよ）は画数が多く書くのが大変でした。それを簡素化して直線的に構成したのが隷

書です。漢の時代に最盛期を迎えました。身近なものとして、お札の「日本銀行券」の文字が隷書です。隷書の特徴は

① 起筆は逆筆・藏鋒（書き始めは進行の方向と逆に筆を入れ、穂先を逆から入れ内側に包む）

② 運筆は中鋒（筆先が画の中央を通る）。

③ 字形は扁平。

④ 横画は水平・等間隔。

⑤ 波磔（はね）がある。ただし、波磔をつけるのは一字の中で一画だけ。

（漢詩を作品に）

隷書として書かれている作品は漢詩です。長いものもあり、一部を切り取って作品にしたものもあります。ネットでいろいろと漢詩を検索していると、七言絶句の漢詩が半紙に丁度いい具合におさまり（7文字×4行）、字の大きさも中筆で書くことができ、七言絶句の漢詩を作品にすることにしました。

（篆刻）

書道の作品や日本画等に押されている落款印にも興味を持ち、早速、通販で篆刻入門セットを購入し、篆刻をはじめました。

今のようにYOUTUBEがあるわけではなく、見様見真似ではじめ、中々、上手くなれずに中断しましたが、隷書を始めるようになった時に落款印が必要なため、篆刻を再開しました。姓名は「白印」で雅号は「朱印」で彫るのがきまりで、白印は「管敏二」、朱印は「敏玄」と彫りました。雅号はそもそも師匠よりいただくものですが、独学のため自分でかかって名づけました。敏玄の玄という字は会津藩中興の祖、田中玄幸（はるなか）より一字貰いました。田中玄幸は直木賞作家、中村彰彦（西東京市在住）著「花咲かば、花咲かん」の主人公です。会津の末広酒造では「玄宰」というお酒をつくっています（会津美里町「博士蔵」）。

（書道用品御用達のお店）

現役の時は勤務先が大崎で、歩いて15分くらいのところに五反田TOCがあり、そのビルの中に書道用品店がありました。仕事帰りに立寄り、筆や半紙等を購入していました。リタイヤしてからは池袋書道センターで購入しています。篆刻の用品も売っています。弘法筆を選ばずといいますが隷書は穂筆が「短鋒」で硬さは比較的硬いものが向いており、一般の文房具店では取り扱っておらず、専門店でも品数が少ないのが現状です。

「隸書」独習プログラムを紹介します

最近 YOUTUBE があり、隸書の書き方を簡単に学べます。歴史があり、隸書の特徴はあるものの書道家によって書体が異なるようです。いろいろと検索した中では、中国の憑萬如老師の書く書体が好きです。録画して時たま閲覧しています。

課題作の選定

まずインターネットで七言絶句の詩を検索します。時節や心境にあったものを選びます。ノートに白文（原文）と現代語訳を書き写します。書き下し文を基に高校時代に習った返り点を入れ、朗読します。

●手本の作成

うすい紙に升目を書いて、漢詩の一字、一字を隸書辞典よりトレースします。索引を基に字を探す作業で根気のある作業ですが、現代文字と隸書文字に違いがある場合などは筆順を調べたり、漢字の意味を調べたり結構楽しいです。トレースしたものは小さいので、コピー機で A4 に拡大しそれを手本とします。

●習字

お手本を見ながら、隸書の特徴を頭にいれ書いていきます。一日、1枚を原則に、仕上げることを念頭に書きます。途中でしくじった場合は完成をあきらめ同じ紙で練習します。



し、外したものは捨てます。

書道は墨汁の癒される香りの中で精神を統一して文字を書き、そして開放されること、正に緊張と緩和です。また、墨汁を含んだ毛筆が白い紙の上で軌跡を描き、書き終えた後の達成感が味合えます。心が落ち着き、ストレスを解消してくれます。

私の課題とする漢詩は古代中国の出版で、書かれた時代背景や作者のプロフィール等を調べることにより、歴史を学ぶことができます。少し大げさですが歴史を学ぶことは今日を生きる知恵を与えてくれます。

目標は終活のひとつとして、辞世の句を自分で作り、隸書で作品に仕上げることです。以上

●完成

上手く書けたら、落款印を押し部屋の壁に掛けて鑑賞します。ひとつの課題を2〜3ヶ月継続し、上手く出来た方を掛けなお

交通安全協会

田無町（下郷町） 和田山カツエ

私が交通安全協会に入会したのははずい分前のことで、もう三十年位前になると思います。何もわからず入会したのは、同じ県人会の人で今はなき真部さんの誘いでした。

真部さんが交通安全協会に入っていて、会員からの集金と新聞を配る手伝いをしてほしいとの依頼でした。「私が出るのかな？方向音痴なんだけど」

真部さんから「何人でもないから・・・」と言われ、引き受けることにしました。

その後は、街頭の事故防止活動にも、大きな葬儀にも、交通整理に入ったり、盆踊り、花火大会等、色々なイベントがある度に、真部さんに教えてもらい乍ら出席し、協力できることをしてきて、いまだにお手伝いを続けています。

その日の警備が署長さんや市長さんから「今日も事故無く住みました」と感謝の言葉を聞いた時は、お手伝い出来て良

かったと、うれしく思います。

この交通安全協会は、年会費二千円払ってボランティアです。交通安全週間の時は朝七時半から八時半、夕方四時半から五事犯までです。

色々な賞もいただいています。中でも署長賞と市長賞はとてもうれしかったです。

もう少しで八十二歳になりますが、元気なうちは精一杯お手伝いしていこうと思っています。



只見線奇跡の復活

谷戸町（郡山市） 吉川 美貴雄

昨年（2022年）の十月に、只見線が十一年の歳月を経て奇跡の復活を果たしました。

3・11のわずか4ヶ月後、夏を迎えて日本中が電力不足の騒ぎの最中に新潟・福島豪雨が発生し、只見線は複数の鉄橋が流されたり、多数の土砂崩れにより寸断されてしまいました。

大きな被害が集中していた会津川口―只見間は流された鉄橋の架け替えを含め復旧に100億円以上の費用が必要とされ、JR東日本は復旧しても費用に見合うメリットが見いだせないとして、鉄道を廃止してバスに転換する方針を福島県と地元自治体に伝えてきたのですが、地元自治体は鉄道の復旧

を望み、多くの復旧に向けた活動と交渉を経て、再開通を果たしたのでした。

只見線は、会津若松から新潟県の小出を結んでいる135.2キロの路線で、福島県側の大半が只見川に沿った山岳路線であり、また、豪雪地帯の路線でもあります。

大正十五年十月に若松―坂下間が会津線として開通。その後、昭和十三年十一月に柳津まで到達し、昭和十六年十月に宮下まで延伸をしました。

その後数十年、路線は宮下が終点のままでしたが、戦後復興の高まる電力需要に対し、各地で水力発電のダム建設が推進されている時期に、只見川にも複数のダム建設が計画され、その資材運搬に只見線の（当時は会津線）活用が必要と行うことになり、昭和三十一年九月に会津川口まで延伸しました。

さらに、田子倉ダムの建設が決まり、川口から只見を經由して、田子倉ダムの建設現場までの資材運搬専用線が建設され、ダム完成後に旅客用に改修を行い、昭和三十八年八月に只見まで開通しました。



一方、新潟県側は、小出―大白川間が昭和十七年十一月に只見線として開業。しかし、大白川―只見間の六十里越に阻まれて只見までの延伸は目途が立たない状態で止まってしまいました。

この六十里越を克服して、全線開通の動きが始まったのは昭和四十年代に入ってからで、6キロ超の六十里越トンネルと4キロ弱の田子倉トンネルで難所の峠を克服して昭和四十六年八月に若松―小出間が只見線として結ばれました。

全線開通時の時刻表を見ると、紅葉シーズンの十一月二十八日まで、毎週土曜に上野―只見、翌日曜に只見―上野間に「急行奥只見」が上越線経由で直通運転されていた他、「急行いなわしろ」が福島―会津川口間・仙台―只見間と3本の急行が乗り入れていました。

わたしが、初めて只見線に乗車したのは、高校生のころ、昭和五十一年五月の連休に郡山の本家に遊びに行ったときに、只見線に乗りたくて若松・只見・小出経由で帰ってきたときです。

当時のメモによると若松15時19分発・只見着18時

22分着、只見で宿泊し翌日田子倉ダムまでサイクリングして、只見15時14分・小出16時30分着で、只見線の乗車時間は延べ4時間ちよつとでした。

この時の車窓からの景色がとても綺麗に感じて、これ以降、只見線の四季折々の景色を楽しむべく、只見線に乗るだけで無く、自転車を分解して小出や只見まで持ち込んで運び、若松や鬼怒川へ走り抜けたり、車で訪れたり数十回訪れるほどのお気に入りになってしまいました。

ここ数年では、3年前に只見線の再開通前に訪れようと計画をしていたが、コロナ禍の外出自粛で断念。

2年前には、十一月に郡山で法事があるので、その時に只見経由で帰ろうと計画したのだが、その一週間前に転んで怪我をしてしまい、行くことができません。

昨年は再開通してから行こうと思い、再開通直後の混雑が落ち着いてからと、十一月末に行くことに。だが、その前日から大雪で只見線が運休。若松から会津田島経由で宿にはたどり着けたが、翌日も只見線は運休で乗れずじまいとなっただけでなく、田島経由で若松まで戻ったところ磐越西線まで運休となり、会津バスで郡山まで移動することに。

今年に入り、3月に再チャレンジ。今度は何事も無く6年ぶりに只見線に再会し、十数年振りに乗車することが出来ました。

今回は若松13時05分発・只見16時21分着。日曜日とあって、2両編成の座席が8割くらい埋まる位の乗車率で若松を出発。西若松・高田・本郷で高校生を中心に乗り降りがあり、坂下で多くの降車が。車内は4割弱に。柳津でも多くの降車があったが、バスツアーの団体さんが2グループ乗車。車内は通路まで立ち客が出るほどの満員状態に。ボランティアガイドの方も乗車して、只見線と車窓の案内をしてくれました。三十分程して宮下に到着。団体さんは此所で下車



し、車内は2両で20数名となり、静かな車内に最新ディーゼルカーのエンジン音が静かに響いている。初めて乗った頃の車両は唸りを上げて車体を震わせていたのに比べて乗り心地は格段に良い。のんびり只見川の車窓を眺めているうちに川口に到着。ローカル線らしくこの駅で30分の停車時間がある。



駅の改札脇にある売店で只見線グッズを漁り、只見線タオルと大塩の天然炭酸水を購入し、駅や乗って来た車両の写真を撮って車内に戻ると、すれ違う対向列車が到着し、程なくして発車。ここから只見までが再開通した区間だ。

再開通と言っても、線路を新しく敷いた訳ではないので、相変わらずののんびりと進んでゆく。乗客は20名弱で、そのほとんどが若松から乗り通している観光客のようだ。水害で流されてしまい掛け替えられた真新しい鉄橋や敷き直された線路の部分だけがピカピカで、十一年放置された駅名板は錆が浮いている。此所までの風景と大きく違うのは、えぐられて流された只見川の土手が目につく事。

只見のシンボル、日本のマッターホルンと呼ばれる蒲生岳が見えてくれば、只見に到着だ。

久しぶりの只見線3時間ちよつとの旅を満喫しました。



再開通を果たしたと言っても、只見線が赤字ローカル線であり、単体で黒字になることはあり得ないことには変わりありません。再開通した区間はJR東日本が運行を続けるが、その線路設備は福島県の所有となり、その維持管理費用と運行の赤字補填を県と地元市町村が負担することで再開通に至った訳で、只見線

軸にして訪れる人を増やし、沿線での宿泊・購買・消費が増えることで、地域が活性化することによりそれを上回る経済効果を生み出すべく、住民と一体となった活動が大切なものとなるでしょう。

ドキュメンタリー映画
「霧幻鉄道」
 上映会のご案内

このたび、東久留米市福島県人会・小平市福島県人会・西東京市福島県人会の3市福島県人会共同で、ドキュメンタリー映画「霧幻鉄道」の上映会を行います。

年間300日、只見線を撮り続け、SNSで世界に発信し、日本のみならず海外からもその写真に魅せられた観光客が訪れるようになった「郷土写真家 星賢孝」氏の只見線復活、そして地域再生の軌跡を追ったドキュメンタリー映画です。日本各地の映画館で上映されてきましたが、ぜひ、県人会の皆さんにも見ていただきたいとの思いで、3市合同で企画致しました。

また、当日上映後に主演の「郷土写真家 星賢孝」氏と監督の「安孫子亘」氏の舞台挨拶トークショーを行いますので、ぜひ皆さんでおいでください。

9月17日 14時から 東久留米市 まろにえホールにて
 前売り券1000円 当日券1200円

購入は県人会事務局（次ページ案内の「猪野」・最終ページ
 の分科会問い合わせ先の「管」・発行責任者欄の「吉川」それぞれ
 の連絡先まで）

2021
福島県知事
推奨
(中学生～)

2011年
福島の
もう一つの
大災害は
美しい物語を
生んだ。

ドキュメンタリー映画

霧幻鉄道

MUGEN

只見線を300日撮る男

監督／撮影 安孫子亘

郷土写真家／星賢孝

ナレーション／山本東
音楽／山形由美
泰野萌(作曲／ピアノ)
音楽プロデューサー／DAIJI
写真協力／花井 寺
プロデューサー／ナオミ
製作協力／映画只見線製作委員会
企画・製作／ミルフィルム

上映後 主演の郷土写真家星賢孝氏 & 監督の安孫子亘氏の舞台挨拶トークショーを行います。

3・11に隠れた新潟・福島豪雨水害から奇跡の復興復活ストーリー

9/17日

東久留米市立生涯学習センター
まろにえホール

東久留米市中央町 2-6-23

開場 13:30

開演 14:00



主催：3市福島県人会霧幻鉄道上映実行委員会

東久留米市福島県人会 090-5583-8347 宇津木

小平市福島県人会 080-3454-2059 原山

西東京市福島県人会 090-8842-8253 猪野

西武池袋線
東久留米駅
西口より
徒歩15分

前売券 ¥1,000 (当日券 ¥1,200)

後援：東久留米市 西東京市

推薦：東京福島県人会

住民の熱意と一人の写真家が織りなす 美しい福島3.11に隠れた新潟・福島豪雨水害の姿

復活 只見線

2011年新潟・福島豪雨で
複数の鉄橋が流され
廃線に追い込まれながら、
住民の熱い要望が叶い
存続が決定した。
その中心に一人の写真家が
いた。年間300日只見線
撮り続け、50年ぶりに渡り船
を復活させた。すべて
「この興会津を生かす
ためには只見線と霧幻峡
が必要なんだ！」
SNSで世界に発信し、
たちまちトップクラスの
観光地となり脚光を浴びた。
2022年の全線開通を前に
新型コロナウイルスが
やってきたが、「俺は自分が
出来ることをやって、
その時を待つ」と
郷土写真家星賢孝は
今日もシャッターを切り続けた。

霧幻 鉄道

途切れた線路
つながらずゴールではない
苦境のローカル線を生かすには



こんな美しいドキュメンタリーは 観た事がない



監督/撮影：安孫子亘 ナレーション：山本東 音楽：山形由美 ピアノ/作曲：秦野 萌 音楽プロデューサー/作曲編曲：DAIJI
翻訳：シゲ麻美/安部里美 デザイン：デザインクリップ/大竹恵子 制作デスク：塩谷奈津紀 録音スタジオ：Studio Varbury
編集スタジオ：会津ジゴ坂学舎 制作協力：コンサートイマジネーション 製作協力：映画只見線製作委員会
プロデューサー：ナオミ 企画製作：ミルフィルム 2021/日本/HD/16:9/80分/ドキュメンタリー

特別協賛/株式会社シゲキ 協力/東日本旅客鉄道株式会社 仙台支社 後援協力/福島県・福島県会津若松市・福島県会津坂下町・福島県会津美里町・
福島県柳津町・福島県三島町・福島県金山町・福島県只見町・新潟県魚沼市・福島県昭和村・福島県下郷町・福島民報社・福島民友新聞社・テレビユー福島・福島テレビ

ドキュメンタリー映画「霧幻鉄道」製作委員会事務局
【お問合せ】 E-mail: mirufilm@am.wakwak.com 公式サイト: <https://www.mirufilm.com/>
TEL: 090-3098-7077 FaceBook: <https://www.facebook.com/movie.tadami.line>

9/17日

開場 13:30
開演 14:00

上映後
主演の郷土写真家星賢孝氏 &
監督の安孫子亘氏の舞台挨拶
トークショーを行います。



東久留米市立生涯学習センター

まろにえホール

東久留米市中央町 2-6-23

主催：3市福島県人会霧幻鉄道上映実行委員会

東久留米市福島県人会 090-5583-8347

小平市福島県人会 080-3454-2059

西東京市福島県人会 090-8842-8253

宇津木 原山 猪野

前売券 ¥1,000 (当日券 ¥1,200)

西武池袋線
東久留米駅
西口より
徒歩 15分

後援：東久留米市 西東京市
推薦：東京福島県人会



令和4年度の書道

泉町（猪苗代町）猪野 滋

田無神社書道教室に2016年4月の入門から丸六年になりました。習い事を希望し自分のペースで進めることのできる書道は自分に合っていると思いました。漢字から始め漢字研究～ペン字～かなと課題は増えましたが合間には役員作品巡回展（10月8日）や書道芸術院展（2月）への出品の機会にも恵まれ充実した一年でした。書道教室では会員の皆さんも増えて参集殿（十畳三間）も手狭となりさーてどうしよう。という状況です。武蔵野大学の広瀬教授（舟雲先生）から書道芸術院への入会や出品の仕方等、良く手伝ってくれましたということで「雲源」という名前をいただくことができました。



この名前を書にしたためて出品しますからいい加減にはできません。飴と鞭です。県人会の多くの先輩方が今でも続けられている「書道」を無理なく長く続けようと思います。



盆踊りの思い出

芝久保町（会津若松市） 甲斐孝子

「会津磐梯山はく宝の山よくく……」という歌。わたしの故郷、福島県会津地方の盆踊り歌であるのは、皆さんご存じのことであろう。

小さい頃から聞いている、慣れ親しんだ歌であり、聞くと手や足が動き出すという歌である。

コロナ禍で中止していたかもしれないが、八月の旧盆の頃、市内の各所で踊りのための櫓がたち、踊りの輪ができていた。

でも、何と言っても東山温泉の盆踊りは大きくて、賑やかで、はなやかである。川の中にお囃子のための櫓が建ち、川岸をまわる踊りの輪が大きくてすばらしい。

「踊ろうよ！」「入ろうよ！」と、同級生数人と踊りの輪に入ってしまったのは、高校三年の夏休みのことである。

あの日、私たち十名近い同級生は、東山の友人の家でお泊まり会をやっていたのである。

顔を手拭いで隠し、下向きで踊りの輪に入ってしまったのである。しかし、高校生の女の子、手足はのびやかで美しいのは必定。「孝子チャン！」「○○さん！」なんて、見物の人か

ら声がかげられる。「シー！」「ナイショだよ！」なんて言ってもバレバレである。

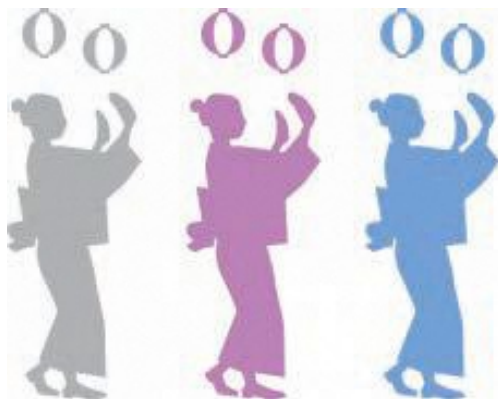
川をわたる風と賑やかなお囃子と歓声に、体はのびやかに動く。そんなに長く踊らなかつたと思うが、若くのはなやかに踊る様子は人目をひいたようだ。

あの頃、盆踊りへの参加は許可されていなかったが、健康的に踊る様子は話題になり、次の日学校での職員会議で問題になったそうである。

しかし、踊った連中の顔ぶれが、生徒会長・副会長（わたし）をはじめ、文化祭の主要メンバー・運動部のリーダー格だったので、「あの子たちだったら大丈夫でしょう」ということで何のお咎めもなかった。

その後、体育の授業に盆踊りの指導があり、体育の時間に盆踊りが踊れるようになったのである。

今では、同窓会各支部の最後には、法被を着て踊るのが恒例となり、東京同窓会など、会場の椿山荘で参加者四百名近い人が輪になって踊る様子が有名となり、各階から見に来るとか来ないとか話



題になっている。

盆踊りで最後を締め、一体感を持つことも同窓会の意味があるかなと思っている。年をとった今、踊らなくても手拍子くらいは出来ると思いつながら、まさに「宝の山」だと思つのは、私だけでは無いと思つている。

昭和の下町商店街

西原町 (西白河郡) 前原道子

生まれは中島村、育つたのは葛飾区の商店街、浅草と柴又の中間で人通りが多くとても賑やかだった。

福島県が生んだ有名歌手の春日八郎がデビューした頃、近くにパチンコ屋があり終始お富さんの曲が流れていた。

商店街には映画館が三つ、銭湯が2軒あった、1番近い映画館は時代劇の東映とメロドラマの松竹の二本立て。

夕方になると大きなブザーが五回ほど鳴り響く、六時から最後の一本が割引で上映されるよという合図だ。仕事帰りの人が多くそれなりに混んでいたという。

やき鶏 おや田

新鮮な生肉を丁寧に串打ちした焼き鳥が自慢です！

青竹酒 厳選した地酒

本格焼酎 ワイン 等 各種ご用意致しております。

西武柳沢駅北口 徒歩すぐ！ 営業時間 16:00 ~ 23:00

北口商店街に出て左に曲がると目の前で L.O. 22:00 不定休

西東京市 保谷町 3 - 11 - 22 042-468-1039

居酒屋 会津の台所 あがべこ家

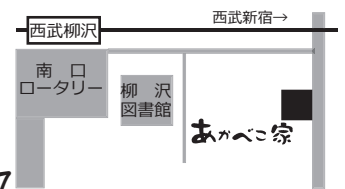
馬刺しと十割そば
会津の銘酒や
珍しい地酒も
取り揃えています

17:00 ~ 23:00

日曜定休

042-455-4857

西武柳沢駅南口より徒歩3分



より快適な住まいに
替えてみませんか

家族の変化によってリフォーム可能な木造在来工法は、手を加えれば100年、200年と住み続けることができます。

● 皆様のライフスタイルに合わせて柔軟に対応 ●

株式会社 橋本工務店



建設業許可(般29) 第71368号

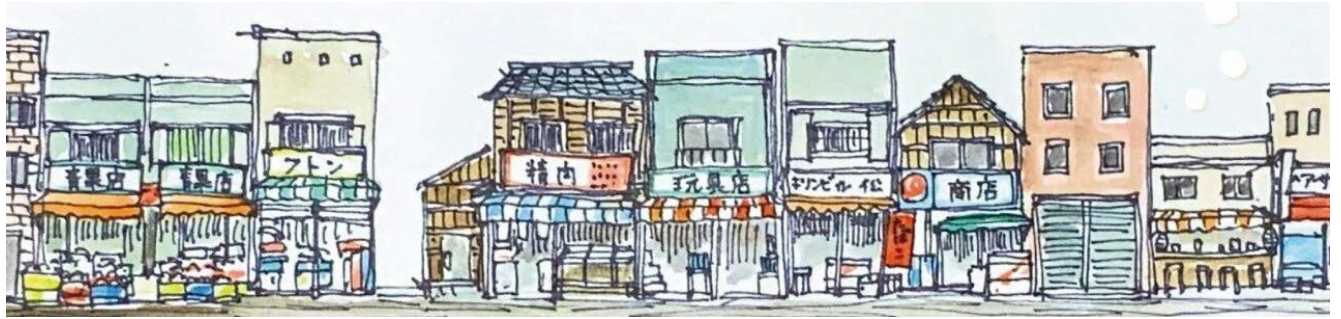
西東京市田無町1-4-1
東久留米市南町4-4-32
042-476-2521

有限会社 小関内装

健康・自然環境を考えた住まい造り
オガファーザー=ウッドチップ壁紙
& デュブロン天然塗料(ドイツリボス社製)

FAX: 042-423-6651 MOB: 090-3402-6563

〒188-0001 西東京市谷戸町 1-13-6



その映画館の前に銭湯があり長女の私は五人分の着替えをかかえ先頭で歩いて行った。

菖蒲湯やゆず湯の時は子どもが多く、投げ込まれるとみんなで歓声をあげたものだ。

高校生になった時よく遊んだ同級生が番台にあがるようになった、跡取り娘だから仕方ないがちよつと早いのはと思った。

その銭湯もなくなった。

月日は流れ今はどうでしょう、やさしい女性の声で「もうすぐお風呂がわきます」その後「お風呂がわきました」と親切に知らせてくれる。

今や長寿の時代になり母は施設で百歳を迎え、私も亡き祖父母の年齢を越えたようです。

昭和は遠くなりました。

我が町の有名人「天海大僧正」

東久留米市（会津美里町）管敏二

どうする家康

今年のNHK大河ドラマ「どうする家康」が放映されている。脚本は古沢良太。一人の弱気少年が乱世を終わらせた奇跡と希望の物語として新たな視点で描かれている。

家康のブレインであった「天海大僧正」がどのような人物像で描かれるか、登場するかしないかは不明であるが、昔のドラマでの天海人物像はどちらかというとフィクサー、悪者として描かれていたものか多かったように思える。

「どうする」という選択の場面で必ず方向性を示し、天下泰平の世をつくりあげるため大きな影響をえた人物こそ「天海」である。

「天海」 〓 明智光秀説

「天海」の前半生は詳細に知られていなかったため、戦国武将の明智光秀が本能寺の変後、山崎の戦いに敗れたもの生き延びて「天海」となった説がある。その根拠として

- ① 京都宇治の神社に光秀を匿ったという資料がある。
- ② 日光に明智平という「天海」が命名した区域がある。
- ③ 家光の乳母に光秀の重臣斎藤利三の子、春日局が採用された。
- ④ 日光東照宮には光秀の桔梗紋がある。
- ⑤ 秀忠、家光は、光秀の一字が含まれる。
- ⑥ 家康がはじめて「天海」に会った時、旧友が再会したとき様子だった等、天海＝明智光秀説の根拠となる事象があげられる。

生い立ちと時代背景

「天海」は戦国時代の末期から江戸初期にかけて中央で活躍した天台宗の名僧。陸奥国大沼郡高田（現在の会津美里町）の出身で、父はこの地の土豪・舟木景光、母は会津領主葦名氏の出自。幼い頃に天台宗の龍興寺で得度したのち、各地を遍歴して修学を重ねた。会津を治めた葦名氏に始まり、武田



信玄、徳川家康・秀忠・家光に仕え、特に徳川三代には政治的・宗教的な支えとなってきた人物。焼失した比叡山の復興再建や日光東

照宮の造営などに尽力した。108歳で没したあと、その功績を称えられ朝廷より「慈眼大師」の名を贈られた。（会津美里町観光協会HPより）

子供が授からず清龍寺文殊堂に毎日参拝したところ3ヶ月後に懐妊して生まれたのが「天海」であった。母の年齢は42才と伝えられる。文殊堂は「お文殊さま」として親しまれ、学問の神様として受験シーズンになると近郊よりたくさんの方が訪れ、たくさん絵馬が納められている（昔は戸板に直接紙を貼って祈願した記憶がある）。文殊堂は吾人の目と鼻の先のところにあり、小さい頃は境内で良く遊んだ。

徳川家康との関係

「天海」58才、家康53才の時に徳川家菩提寺、増上寺住職存應の紹介ではじめて面会したが、初対面で「天海」の偉才を見抜き、信任し重用する。「ご僧にもう十年、早よう会いたかったの」といわせた。

■ 宗教観

「天海」が家康に、神と仏のどちらを好むかと質問すると、

家康は菩提寺増上寺の浄土宗を信じ、毎日、南無阿弥陀仏を唱えているといった。凡人が極楽浄土を求めないざ知らず、天下人は神になること、無限に創造を繰り返す神で、宇宙そのものの境地にどっぷり溶け込んで、国民の幸をもとめるべきと諭した。

■豊臣討伐

豊臣家が進めた方広寺大仏殿落成時、落慶法要で、真言宗が天台宗より上席なら、天海は欠席すると伝えたことを発端として、「国家安康」、「君臣豊楽、子孫殷昌」の方広寺鐘銘事件に発展する。この紛糾の火種をつくったのが「天海」であり、大阪の陣を経て豊臣家の滅亡につながった。家康は、はじめは秀頼を右大臣にし豊臣家を存続させる考えであったが、天下泰平のためには豊臣を切るべきという「天海」の主張にかわっていった。謀略家として家康につくした。

■比叡山延暦寺の復興

信長が焼き討ちした比叡山は荒れていた。酒宴、山猿狩り等の乱脈は目に余り、家康は何度か処置を施したが山全体に大善意識がなくそのままにすればまた反乱が生じる事態で

あった。僧侶たちの総意で「天海」が指名され家康が比叡山の整理をたのんだ。はじめは断ったが、家康のたつての頼みとあつて承諾した。比叡山本山東塔にある南光坊に居を構え、門弟に教えを施し、比叡山の整理復興に尽力した。（南光坊天海と云われる由縁）



■血脈

家康は「天海」の教えにより、仏教、神道、いろいろな宗派のことを研究した。各派、地方より僧侶や神官を呼び寄せ、家康の前で、論争させた。「天海」に研究の結果、天台宗が一番優れているので、天台血脈の相承を受けたいと申し出たが、断られた。その後、すべての官職を秀忠に譲り無官の隠居になったが、なお、仏法の教理研究に余念なく、山王一実の神道まで奥儀を極めた。その熱意に程に動かされて、師資の芳契を取り結び正式に血脈を授けた。

■東叡山寛永寺の開祖

寛永寺は、寛永2年徳川幕府の安泰と万民の平安を祈願するため、江戸城の鬼門（東北）にあたる上野の台地に寛永寺を建立した。比叡山延暦寺が、京都御所の鬼門に位置し、朝廷の安穩を祈る鎮護国家の道場であったことになり東の比叡山という意味で東叡山とされた。山主には皇室から迎えることになった。徳川将軍家の菩提寺も兼ねて歴代将軍の靈廟も造営され、格式、規模において我国最大級の寺院としてその偉容を誇った。境内の不忍池は琵琶湖に見立て、聖天が祀られた小さな島を竹生島に見立て、さらに「宝巖寺」に見立

てた不忍弁天堂を建立した。

■日光東照宮の建立

家康は、「自分の遺骸はまず久能山へ納め、葬儀は増上寺、位牌は三河の大樹寺に立て、一周忌を過ぎたのち日光山に小堂を造りわが霊を勧請せよ」と遺言した。神号と葬儀方法で激しい論争があった。「天海」は「権現」を号とし神仏習合の山王一実神道で祭祀すべきと主張。崇伝は、「大明神」を号とし唯一神道の吉田神道にすべきと主張。結局は、豊臣秀吉が「豊国大明神」を贈られ祀られていたことから、大明神は不吉とされて却下。朝廷から「東照大権現」という神号が贈られた。東照大権現となった神君・家康の靈柩はこの地に無事移された。当時は小規模なものであったが、家光が、のちに世界遺産となる絢爛豪華な建築に造り替えた。

福田進平著「天海大僧正」（昭和60年、千葉書店発行）

福田進平さんは同じ町内の近所の「福田歯科医院」の院長さんで小さいころはお世話になった。脳溢血で倒れ、障害残る中、ふるさとの偉人である「天海大僧正」を研究し本としてまとめた。実家の本棚に眠っていたが、あらためて熟読し

た。家が隣同士で進平さんの妹が吾人の母と同級生でありとても親しかった。

「天海」大僧正展

地元、会津美里町ではキャラクター「あいづじげん」をつくり、観光事業の一環としてPRしている。9/23-24に浅草観光センターで「天海」大僧正展が開催される。小生は在京の「会津美里会」の役員をしております是非、盛り上げて成功させたい。是非、見に来て、くなんしょよ。

参考文献

福田 進平 「天海大僧正」千葉書店発行

工藤 章興 「幕府安泰のフィクサー南光坊天海」学研パブリックシンク発行

「会津美里町天海大僧正特集」会津美里町観光協会発行

会津美里町観光協会HP

東叡山寛永寺HP

「天海」大僧正ゆかりの地（会津美里町観光協会HPより）

・龍興寺 「天海」が太陽を拝んだ「護法石」、天海10才の時、

悪夢によって浮身水田の中から発見した観音像を祀る「浮身観音八葉堂」、「天海大僧正木造坐像」、国宝「二字蓮台法華経」、天海の師である「舜幸法印の墓」、「天海両親の墓」

・高田城 「天海」の母、葦名氏の居城

・清龍寺文殊堂 「天海」の両親が子が授かるよう籠った寺

・伊佐須美神社 葦名盛安・盛常父子が奉納した国重要文化財の「朱漆金銅装神輿」、「天海大僧正御手植樹」

〔以上会津美里町〕

・比叡山延暦寺「滋賀県」天台宗総本山、南光坊にて起居し、のちに再建につくした

・川越大師喜多院「埼玉県」55歳のとき、ここで名を「天海」と改め第27世法統を61歳で継いだ

・興福寺「奈良県」法相宗大本山、22歳の時この地で法相

三論を修めた

・日光東照宮「栃木県」家康が生前に遺言し遷宮を経て家康を祀った

・甲斐武田神社「山梨県」武田信玄より招かれ帰依を授けた

・東叡山寛永寺「東京都」徳川幕府の安寧を祈願し寛永2年江戸城の鬼門に創建した

・医王山不動院「茨木県」芦名盛重が城主の時、第8世の住職に迎えられた

・日光山輪王寺「栃木県」寺内に「天海」大僧正の眠る慈眼太子堂がある

あとかき

編集長 吉川美貴雄

次号で、色々な活動報告ができるように、よろしく願います。

また、初めての3市協同のイベントも開催します。

今年も大きなイベントや活動が制限されて、原稿が足りなくなるのではないかと心配していましたが、皆さんから多くの原稿を寄せていただき、ほっとしました。
今年は、活動の制限が大幅に緩和され、県人会の活動も従来通りのペースに近づくとおもいます。

編集長のバトンを渡されて、最初の県人会だよりを完成してお届けすることが出来ました。

年会費は便利な振り込みをご利用ください。

*ゆうちょ銀行→ゆうちょ銀行
記号…10190
番号…94759661
ニシトウキョウシフクシマケンジンカイ

*他金融機関→ゆうちょ銀行
店名…〇一八（ゼロイチハチ）
店番…018
預金種目…普通預金
口座番号…9475966
ニシトウキョウシフクシマケンジンカイ

不明な点等ございましたら、会計：井上迄お問い合わせください。

電話：042-423-4003

編集 西東京市福島県人会だより三十一号編集部
発行 令和五年六月二十五日
住所 西東京市東伏見一―一十六―一〇一
責任者 吉川美貴雄
電話 〇四二―四五七―八四九一

皆さんからの原稿募集中

自己紹介、ふるさとの思い出や現在の姿、帰省の報告、料理や趣味の話 その他、何でも構いませんので、どしどしお寄せください。

原稿の送り先

メールの場合：green-p@jcom.home.ne.jp

郵便の場合：〒202-0021

西東京市東伏見 1-1-16-101

吉川 美貴雄 宛

編集長
編集委員

吉川 猪野

菅 前原
井上 甲斐

『歩こう会』『カラオケ会』『ゴルフ会』

各分科会は登録制です。コロナ禍で活動を休止していましたが、状況が落ち着きを見せてきたので、順次再開をしていく予定です。活動予定が決まり次第、登録者にご連絡いたします。各活動に興味のある方は、まず事務局へ登録ください。

登録・質問等は

メールの場合：ekurume_kan@yahoo.co.jp

郵便の場合：〒203-0033

東久留米市滝山 7-1-21-1-102

携帯：090-8346-2743

菅 敏二 まで